

8月6日広島グリーンアリーナ

ヒロシマデー集会(2012年世界大会)

世界大会に参加しクミコさんと歌おう!

“きっとツナガル”

8000人で大合唱



プロフィール

クミコ=1954年9月26日茨城県生まれ。
2010年「第61回NHK紅白歌合戦」へ出場。

2012年4月4日、デビュー30周年記念ニュー・シングル「きっとツナガル」発表。
作詞はクミコさんとロサンゼルス在住の広島被爆者の笹森恵子(ささもり しげこ)さん。笹森さんは、日系三世の映画監督スティーブン・オカザキによる2007年製作のドキュメンタリー「White Light, Black Rain(白い光、黒い雨)」に出演。

クミコさんは、昨年3月11日、石巻市で東日本大震災に遭遇。コンサート会場の後ろにあった山に逃げ、一夜を明かしました。逃げ込んだ採石場で、作業員の方が焚き火を炊いてくれました。その時クミコさんはふと広島や長崎、空襲を受けた街、それぞれの夜を思いました。時空を超えて「朝」を待つ人々のことを思いました。みんな、同じだ。みんな朝をこんなに待っていたのだ。朝が来ればきっと誰かと、ツナガレルと。この体験から生まれた曲が「きっとツナガル」です。英語バージョンは音楽評論家の湯川れい子さんが作詞しています。

8月6日広島グリーンアリーナで開かれる「原水爆禁止2012年世界大会 広島 閉会総会(ヒロシマデー集会)」にクミコさんが出演します。核兵器のない平和で公正な世界へ、クミコさんと一緒に「きっとツナガル」を歌いましょう。

あの日、見上げた夜空の色を、きっと一生忘れはしない
息をひそめて、耳をすまして、それでも遠い光見ていた
ツナガル ツナガル どこかで声が
ツナガル ツナガル 心あわせて

【問合せ先】原水爆禁止世界大会実行委員会事務局 電話03-5842-6035